

実行団体審査会議議事概要

1 日 時 令和 5 年 3 月 3 日(金) 13:00~16:00

2 場 所 更生保護会館 3 階「島津ルーム」

3 出席者 委員長 久保 貴（東京福祉大学教授）
委 員 掛川 直之（東京都立大学人文社会学部／大学院人文科学研究科 助教）

※審査会当時の所属先

委 員 川本 文人（NEC プロボノ倶楽部 代表）
委 員 高橋 潤（公益財団法人 長野県みらい基金 理事長）
委 員 西瀬戸 伸子（NPO 法人日本 BBS 連盟 事務局長）

4 陪席者 更生保護法人日本更生保護協会 事務局長 幸島 聡
書記 藤井郁子、石畑美幸、梅本千尋
JANPIA プログラムオフィサー 根尾智子、阪上英祐

5 議題 「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」
に基づく 2022 年度資金分配団体である更生保護法人日本更生保護協会による
実行団体公募申請事業の審査

6 議事の前提

事務局が、申請のあった各事業について、申請書類等の内容の確認、事業運営体制の確認を行うとともに、個別に選定申請団体への訪問ヒアリングを実施した。また、審査委員に向け、審査前説明会を実施し、本事業のコンセプトや手元審査、本会議の流れについて説明を行った。その際に、出席委員の互選により久保委員が審査委員長に選出された。

審査委員は本会議に先立ち、事務局から送付された各申請団体の申請書類の写しに基づいて手元審査を行った上で、審査会議に臨んだ。

また、手元審査の過程で生じた疑問については、事務局を經由して選定申請団体に質問し、事務局が選定申請団体の回答を審査委員に戻すことで質疑応答を行った。

(1) 申請のあった事業（10 事業）

【地域単位】

事業番号 1 「みんなの居場所」事業

事業番号 2 「松本地域における地域支援強化」事業

- 事業番号 3 「当事者視点の支援を可能とし、支援者が孤立しないネットワークづくり」事業
- 事業番号 4 「ひとりひとりの困りごとを地域で解決するホゴちゃん HUB～上京区の相互扶助活動～」事業
- 事業番号 5 「地域で共にささえあう」事業

【県域・広域単位】

- 事業番号 6 「地域の KANAME ネットワーカーの育成と重層的支援体制構築による息の長い支援事業～（仮）人によし、支えてよし、地域(まち)によし・・・誰もが一緒に歩める社会を目指して～」事業
- 事業番号 7 「再犯防止地域支援ネットワークづくり」事業
- 事業番号 8 「若者の立ち直りを支える「多摩地域支援ネットワーク」創出事業～保護観察終了後も継続して支え続ける体制づくり～」事業
- 事業番号 9 「“つまずき”からの“立ち直り”を支援する緩やかなネットワークの構築～東京と京都をつなぐ更生保護の「二都物語」～」事業
- 事業番号 10 「触法者支援の更なる展開と他の事業者との連携事業」事業

7 議事要旨

審査委員長である久保委員が議長として議事を進行した。

議事においては、各審査委員が事前に実施した手元審査の結果を相互に確認すると共に、事務局からヒアリング結果の聴取と補足説明を受けた上で、各事業の内容について検討し、日本更生保護協会理事長に対して選定を推薦する事業、推薦を見送る事業を決定した。

(1) 日本更生保護協会理事長に対し選定を推薦する事業（5事業）

手元審査にて各審査委員が付けた得点を総合し、総合得点の高かった事業から検討を行い、次の5事業を推薦することとした。

【地域単位】

- 事業番号 1 「みんなの居場所」事業
- 事業番号 2 「松本地域における地域支援強化」事業
- 事業番号 3 「当事者視点の支援を可能とし、支援者が孤立しないネットワークづくり」事業

【県域・広域単位】

- 事業番号 6 「地域の KANAME ネットワーカーの育成と重層的支援体制構築による息の長い支援事業～（仮）人によし、支えてよし、地域(まち)によし・・・誰もが一緒に歩める社会を目指して～」事業

事業番号7 「再犯防止地域支援ネットワークづくり」事業

このうち事業番号2については、地域における多様な機関との関係作りにすでに一定取り組んでいる実績があることは評価できるが、独自事業の継続と本事業での取り組みを明確にし、ネットワーク構築のための活動を十分検討する必要があることから、条件付きでの推薦とした。

8 再審査（1事業）

事業番号2について、推薦条件を団体と協議した結果、辞退することとなったため、見送りとなった地域単位2団体に再審査への申請の意思確認を行い、うち1団体が再審査に申請することとなった。

（1）議事の前提

申請のあった1団体について、審査会時の審査委員意見を元に、申請書類のブラッシュアップを行い、事務局が指定した期日までの提出をもって、再審査への申請とした。

（2）再審査会実施概要

再審査会日時	令和5年4月13日（木）17:00～18:00
開催形式	Zoom
再審査会出席者	久保 貴委員、川本 文人委員、高橋 潤委員
陪席者	更生保護法人日本更生保護協会 事務局長 幸島 聡 書記 石畑美幸、梅本千尋

（3）議事要旨

審査委員長である久保委員が議長として議事を進行した。議事においては、提出のあった申請書類を元に、事務局から申請書類の改訂点の補足説明を受け、事業内容について再検討を行った。なお、再審査会に出席できなかった掛川委員、西瀬戸委員には、申請書類及び再審査会の動画を視聴した上で意見聴取を行った。その結果、次の1事業を、日本更生保護協会理事長に対して選定を推薦することとした。

【地域単位】

事業番号4 「ひとりひとりの困りごとを地域で解決するホゴちゃん HUB～上京区の相互扶助活動～」事業

以 上